



学校だより

令和2年11月27日(金)

No. 8 12月号

羽村市立羽村西小学校

TEL 554-2034

校長 渡邊 慎吾

『 涙 』

ある雑学本によると、涙はしょっぱい。しかし、悔し涙とうれし涙では、微妙に味が変わっているそうです。体内で使う神経が別々だからということです。悔し涙は、交感神経が働いて水分が少なくなるために味が濃くなり、うれし涙は、副交感神経が水分を多く出すことから薄味になります。

さて、先日5・6年生といっしょに校外学習で「相模湖プレジャーフォレスト」へ行ってきました。全ての活動は、5・6年生合同のたて割り班で行いました。午前中の活動は、昼食のカレー作りと飯盒炊飯でした。5年生は、慣れない手付きでお米を研いだり、ジャガイモや人参などの皮をむき一口サイズに切ったりしていました。6年生はその活動を見守りつつ、火をおこしたり、次に取り組むべきことの準備をしたり、手の空いている子に指示を出したりしていました。私は、昨年の清里移動教室で行われたカレー作り・飯盒炊飯の経験が生きているなど感じました。宿舎の方々からは、手際良く準備する姿勢・作った物を残さずに全部食べた食べっぷり・使用する前よりも美しく仕上げた調理場の後片付けに対し、大絶賛していただいたことを思い出しました。

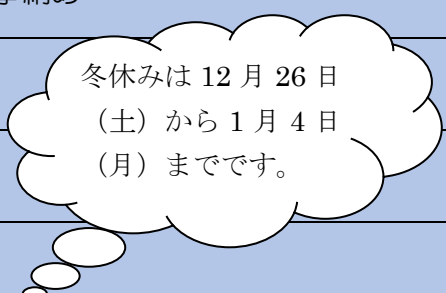
5年生は、一つ一つの面倒な手作業を失敗しながらも根気強く行っていました。6年生の助けでその場を切り抜けたとしても、なかなか本当の力は身に付いていきません。それよりは、失敗したり迷ったりしながらも取り組んでいく方が記憶に残っていきます。また、少し失敗しながらいやな思いをした方が心は強くなります。失敗を重ねていくうちに、慣れてきていやな思いに耐えられるようになります。そして、少しくらいのことは気にならなくなり、失敗を恐れなくなります。個人差はありますが心も体力と同じで、鍛えれば以前の自分より必ず強くなることは間違いありません。

根気強く取り組む姿勢は、学びの上で必要不可欠です。ただし、いやな思いはあくまでも適度でなければいけません。失敗してもさほど傷つかず、次もがんばろうという意欲をもたせるためには、間違った時に注意だけでなく、相手を気づかう励ましや褒める言葉も必要です。帰りのバスの中で、5年生からこんな声が聞こえてきました。『6年生が午前中の昼食作り・午後の班活動で、とても気づかってくれました。気づかいイコール優しさだね！』今回の活動を通して、失敗しても心配ないという環境が生まれ、5・6年生の信頼関係が強く構築されたことを示しています。

大人は子供を保護しつつも、失敗するかもしれないことにあえて挑戦させた方が良いことがあります。子供を常に安全地帯に閉じ込めたり、先回りして失敗の恐れを取り除いたりすれば、子供の心は成長せずに弱いままです。

子供たちには厳しい社会に出ても心を折ることなく、しょっぱさの薄い涙を流せる日々を送ってほしいです。

令和2年12月の予定

日	曜	主な行事	日	曜	主な行事
1	火		17	木	金管バンド部発表③④ 小6体験授業⑥（1中）
2	水	研究授業	18	金	たてわり班活動（昼休み） 金管バンド部発表①②
3	木	ユニセフ集会 委員会（6校時） たてわり班会議（委員会後）	19	土	
4	金	個人面談	20	日	
5	土		21	月	6年音楽発表①②
6	日		22	火	6年音楽発表③④
7	月	個人面談	23	水	
8	火	個人面談	24	木	6年音楽発表⑤
9	水		25	金	長期休業前生活指導（1/3） 大掃除（5校時）（2/3）給食（終）
10	木	個人面談	26	土	冬季休業日（始）
11	金	個人面談	27	日	
12	土		28	月	仕事納め
13	日		29	火	 <p>冬休みは12月26日 （土）から1月4日 （月）までです。</p>
14	月		30	水	
15	火	親子読書④⑥<	31	木	
16	水	クラブ5 お話会⑥ 金管バンド部発表⑤⑥			

今月の生活目標

『学校をきれいにして』

新年を迎えよう』

12月に入り、1年の区切りの時期を迎えました。いつもお世話になっている教室をきれいにし、気持ちを新たに新しい年を迎えましょう。

10・11月の様子から

待ちに待った校外学習が始まりました！

～郷土博物館見学・浅間山（4年生）～

今年度の校外学習の先陣を切って、4年生が羽村市の郷土博物館に行って、玉川上水の学習をしました。さらに、校歌の3番の歌詞に出てくる「浅間山」に登って、そこから羽村の町の様子を見てきました。羽村では、身近な山ですが、初めて登ったという子も多く、楽しい時間を過ごしました。



～図書館見学（3年生）～

図書館の見学に出かけました。いつもは見る事ができない図書館の事務室や地下の書架を見ることができ、大満足の3年生でした。図書館の方の説明をしっかりと聞き、行き帰りも車に気を付けて安全に歩くことができました。



～羽村動物公園（1年生）～

1年生は、貸し切りバスで羽村市動物公園にお弁当を持って出かけました。動物クイズを解きながら、動物の様子を興味津々で見学しました。そして楽しみにしていたお弁当！小学生になってから初めてのお弁当です。各自敷物を敷いてディスタンスを保ちながら、グループになって楽しく食べていました。給食もおいしいけれど、手作りお弁当はやはり一味違うようで、満面の笑みを浮かべていました。集団を意識した行動ができるようになってきました。



～相模湖プレジャーフォレスト（5・6年生）～

5・6年生は今年度の宿泊を伴う移動教室ができなくなってしまったために、校外学習の行先・活動内容を決めるのに大変苦慮しました。高学年として、少しでも楽しい学習ができ、屋外で感染の危険も少ない場所を選びました。例年ですと、5年生は清里移動教室でカレー作りを行うのですが、今回はプレジャーフォレストに活動場所を移すことにしました。5・6年生混合の班を作り、6年生は5年生の時の経験を活かしリーダーシップを発揮し、美味しい昼食を作り上げました。お腹いっぱいになったところで、午後はアスレチックや乗り物で楽しみ、さらに、GOTOクーポン券で買ったお土産を各家庭に持ち帰りました。満足感一杯の満面の笑みが、とても印象的でした。



～野山北・六道山公園（2年生）～



秋晴れの下、屋外でたくさん遊べる施設に貸切バスで出かけました。山の斜面を利用してたくさんのアスレチック施設があり、それをグループでまわりました。足元にはドングリや落ち葉の絨毯が敷かれ、紅葉真っ只中、子供たちは仲良く助け合って、汗びしょりになって遊び尽くしました。



～社会科見学（4年生）～

社会科の学習で都心に行きました。最初の見学場所である「港区みなと科学館」では、貸し切りでプラネタリウムを見ました。科学を利用した体験施設がたくさんあり、どの子も興味津々でした。その後、芝公園で心のこもったお弁当を食べ、次の見学場所の「中央防波堤埋立処分場」に向かいました。東京湾内にできた埋立地で、ゴミ処理の最終処分の様子を見学しました。また一つ、東京都について学びを深めることができた一日となりました。



～地域安全マップ作り（4年生）～

学区内の安全な場所や危険な場所を取材しながら確認し、地図を作るという学習に取り組みました。当日は16の班に分かれ、取材活動をしました。各班に保護者の方や地域の方々に1・2名ずつ付き添っていただくことで、安心して安全に配慮しながら学習を進めることができました。ご協力に心から感謝いたします。ありがとうございました。

小中一貫教育

～外国語乗り入れ授業（6年生）～

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、小中一貫教育も取り止めになったものが多い中、できることをしようということで、外国語の乗り入れ授業を実施しました。羽村一中の山中先生、前盛先生と学級担任が一緒になり、絵本などを活用して楽しみながら前置詞の学習を行いました。来年中学校に進学する6年生にとって中学校の先生の授業を体験することは、とても有意義な時間となりました。



新型コロナウイルス感染症の拡大が止まらないという報道が続いています。学校も今まで以上に感染防止に努めて参ります。保護者の皆様には、学校の対応にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。毎朝の健康観察はもちろんですが、いつもなら出席する程度の体調不良でも、念のため、大事をとってお休みささてくださったり、学校での体調不良の連絡にも、早急にお迎えにきていただいたり、ご家族の体調不良でも、お子さんを休ませていただいたり、大変ありがたいです。今後も、さらに感染防止対策の徹底をよろしくお願いいたします。

学校では、

- ① 熱中症の危険が和らいだので、休み時間や登下校中も原則マスク着用とします。
- ② 大声での会話や密になって遊ぶことのないように指導をしています。
- ③ 毎朝の体温確認、健康観察をこれまで以上に丁寧に実施していきます。

放課後も公園で密になって大声で遊んでいて感染が心配だという地域の方々から連絡が入っています。手洗いの励行、マスク着用、密を避けて遊ぶことをご家庭でもお子さんに話をしてください。みんなで協力してこのコロナ禍を乗り越えていきましょう！

重要！

今後も学校より緊急でお知らせをすることが予想されます。そのために、**11月30日(月)の16時**にテストメールを全家庭に送信します。受信の可否を確認していただき、受信できなかった場合は、担任へ連絡帳でお知らせください。改めて登録の手順書を配布させていただきます。その際には速やかにご登録をお願いいたします。